

2020-21
国際ロータリーテーマロータリーは機会の扉を開く
Rotary
ホルガー・クナーク2020～2021年度 標語
「強い、絆で、未来を築こう」
諫早西ロータリークラブ
会長 野中英己

第1688例会 2021年 2 月 24 日例会記録 NO.26 天候 晴れ

【本 日】会員数 46名 出席 39名 欠席 2名 出席率 95.66%
 【2/17】会員数 46名 出席 42名 欠席 4名 (MU 0名) 出席率 91.31%

会長の時間



野中英己 会長

大きな役割を担っています。人気の製造元のワインは、売り切れ続出で、オークションで高値が付けられるケースもあるそうです。ひと頃は肉や癖の強いチーズに合う重厚な味のワインがもてはやされましたが、近頃はさわやかで、甘みよりも酸味が強傾向にあるそうです。刺身や魚料理とも相性が良く、多くの日本料理店で日本ワインが提供されています。

「日本ワインの味」

ここ数年「日本ワイン」が盛り上がりを見せております。「日本ワイン」とは、日本国内で、生産されたブドウのみを使い、日本で醸造されたワインのことです。ちなみに「国産ワイン」は、輸入原料を使って国内で醸造したものも含まれます。山梨県、長野県を中心に山形県や北海道でも多くのワイナリーが土地の特性を生かし、味を競っています。日本固有の「甲州」や、日本人の手によって交配された「マスカット・ベリーA」などの品種もあり、職人気質の日本の醸造家たちが丹精込めて作り上げた個性的なワインは海外でも高評価を得ております。さらに、日本人のワイン愛好家たちの舌も肥えてきて、これらの要素が日本ワインの発展に

幹事報告

例会変更および休会なし

【お知らせ】

※諫早南ロータリークラブより

「第3回 諫早5クラブ会長・幹事会議事録」報告

委員会報告

国際奉仕委員長
永井 委員長

ウエスレヤン大学の留学生へのフードドライブ事業を年度の始めに実行しましたが、コロナ禍の長期化により留学生がアルバイトもなく困窮しているので、緊急支援を行うこととしました。地区の補助金も一部使用して3月8日に贈呈式を行う予定ですので、会員の皆様のご協力をお願いします。

会 長／野中英己 幹 事／宇土 久 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日
 例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
 事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
 会報委員／草野 恵介・原田 典範・久保 泰正・清水 淳・吉田 健一郎
 HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

◆ 会 員 卓 話 ◆



森 会 員

『ロータリーの友』2月号より抜粋

RI 会長メッセージ

2020-21 年度 国際ロータリー (RI) 会長

ホルガー・クナーク

2月23日はロータリー創立記念日、そして2月は平和構築と紛争予防月間です。ロータリーは、創立された頃からずっと平和と国際理解への貢献に優先的に取り組んできました。

「今、どうすれば平和構築に寄与できるか？」としばしば質問を受けます。ロータリーでは、さまざまな方法で平和構築ができます。青少年プログラム、国際共同委員会、平和のためのロータリー行動グループは、「積極的平和」へと私たちを導いてくれます。

また、ロータリアン、ローターアクター、ロータリー平和フェローと学友による画期的なコラボレーション「ロータリアン平和プロジェクトインキュベーター (RPPI)」もあります。RPPIでは、スイスとリヒテンシュタインのロータリアンが中心となって48件のグローバルプロジェクトを立案しており、どのクラブも直接、またはロータリー財団グローバル補助金を通じて支援できます。タイ・バンコクのチュラロンコーン大学ロータリー平和センター卒業生であるニノ・ロティシヴィリさんとマシュー・ヨハンセンさんも、RPPIに参加する数多いボランティアの一人です。

「ロータリーで平和を求めて旅をする中で、人間の回復力は内なる平和を築き、外部への持続可能な平和の創造を助けると知りました。その考えを基に、ジョージアでは私の実地調査に基づいて『南コーカサスに女性の平和大使を』プロジェクトが立ち上げられました。RPPIのロータリアンや平和フェローは国境地域に暮らすさまざまな民族の血が流れる女性たちが、地域社会の内外で平和の模範となれる驚異的な可能性を秘めていることに気付いたのです。体験を伝えることで平和を築くというワークショップで、親戚を含む約400人の住民に向け、40人の女性が自分たちの体験を語ります。インスピレーションを与える力を持ちながらこれまで注目されてこなかったこの女性たちこそが、草の根レベルで平和を構築する内なる力を呼び起こします。こうして私たちは、切実に実現が待たれる、持続可能で

😊 スマイルボックス 😊

親睦活動委員会 佐藤 真太郎 委員

野中 英己君：今日は非常に良い天気です。仕事にがんばりましょう。

原田 典範君：無事には言い切れませんが、生還しました。ペースメーカーも入れたことだし、これまで以上にマイペースで行きます。

日高 正朗君：昨日はゴルフもなく、ドライブ日和だったので、元寇襲来の島「鷹島」に行く予定が道を間違えて呼子の破戸岬にサザエとアワビを食べて来ました。ウマカッター！

長田 篤史君：県外での仕事が一段落したので、自粛していましたが、今日から宜しくお願いします。

坂本 伸二君：急用が入り早退します！

小島 礼文君：早退します。

本日の合計 (2/24)	累 計 額
¥ 1 7, 0 0 0	¥ 8 0 2, 0 0 0

平和的な社会の構築に向けて、一歩ずつ前進していけるのです」
- ニノ・ロティシヴィリ

「RPPIのプロジェクトに参加し、現役の平和フェローや学友と一緒にプロジェクトを練ることで、ロータリーの平和構築者コミュニティとの絆をさらに深めることができ、とてもうれしく思います。私のチームは、バングラデシュとイラク、ポーランドで5件のプロジェクトを立案しました。芸術と教育に力を入れて、宗教的な対立を超えた対話を生みだし、若い世代の過激化を防ぐためのプロジェクトです。コロナ禍にもかかわらず、テクノロジーの力を借りて協力し、アイデアを発展させ、試し、強化し、世界中のクラブが平和推進のために実行できる解決策を生みだせたことに感銘を受けました。ロータリーの平和構築者コミュニティと共に、それらのアイデアを実現していけるのを楽しみにしています。」

- マシュー・ヨハンセン

これもまた、ロータリーが言葉より行動を優先することの証明です。これこそ、ロータリーの真の力です。ぜひ RPPI のウェブサイト (rppi.ch) でさまざまなプロジェクトを見つけ、支援してください。

ロータリーは高い倫理観、超我の奉仕に懸ける情熱、問題解決の独自の手法により、116年もの年月にわたって存続してきました。ロータリーには、地域社会や国の境界線、民族、宗教、政治の対立を超えて、ありとあらゆる背景の人々を一つに結び、人々を支援することができるという強みがあります。今月は、ロータリーの歴史を振り返り、全世界に相互理解、善意、そして私たちの究極の使命である平和をもたらすために、ロータリーがさまざまな方法で機会の扉を開いていることを誇りに思いましょう。